

◎ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。バックナンバーは www.raptokyo.co.jp から

「ガチャガチャ」

二〇二一年、流行語大賞にノミネートされた「ガチャ親」。子どもが親を選べず、親がアタリかハズレかにより、自分の人生が決まっているという考えが若者の間で広まったそうです。硬貨をいれて、ガチャガチャと回してでてくるものが、自分が欲しかったものだったらアタリ、そうでない場合はハズレを受け入れるしかない。努力や頑張りでは克服できない、といった意味もあるようです。親としては、頑張れば何とかかなる！と子どもを鼓舞してきたのですが、そんな親の姿を子どもはクールに眺めていたのかもしれない。

でも、考えてみれば人生のほとんどは、自分の思い通りにはいきません。学生時代なら、自分にとって良い先生に恵まれるか？ 就職したら良い上司のもとで働けるか？ 希望とおりの部署に配属されるか？ などなど。すべて、「〇〇ガチャ」に当てはまります。人は個性や考え方が異なりますから、自分にマッチする人や仕事とばかり出会えるはずはありません。そのため「ハズレ」と感じるこのほうが多いかと思えます。

そんな理由からか、最近では、自動車教習所や人材紹介センターなどで、AIがその人の性格にあった先生や担当者を選んでくれるサービスがあるそうです。やっぱり、「あわない」人よりは「あう」人のほうが良いに決まっています。でも、そのときはいいけれど、これから出会う人や、やるべき事が「あわない」、「ハズレ」という状況から逃れることは、かなり、難しいと思います。

そこで大切なことは、その「ハズレ」と感じた後の行動や考え方だと思えます。実際、皆さまもそんな場面に直面して人も、やり切った経験がたくさんあると思えます。助けてくれる人がいた、しつかり付き合えばいい人だったなど、時間が経ってからわかることも多いものです。

さて、最近、知り合いが上司に悩んでおり、相談を受けました。そこで「親ガチャ」を思い出したわけですが、自分にとって良い上司とは？ 良いお客様とは？ それはどんな人なのだろうか、と考えました。優しい？ 怒らない？ うるさくない？ そう都合良くはいきません。あまり、アドバイスできるような立場ではないのですが、その知り合いには、様々なお客様から、色々難題をいわれたけれど頑張っアすること少し認められ、そうした経験がとても自分のためになったという話を話しました。そもそも、そのような人がいなければ今の自分がないと思うほどです。

出合いはガチャガチャと同じで自分では決められません。苦手な人は自分を育ててくれる人だ、といいますが、なかなかそこまで境地に達することは難しいと思います。でも、出会ってから10年以上たって、ようやく話をさせていたただくようになった方もいて、改めて人との出会いに感謝する日々が続きます。

ご案内

簡単更新くん

それほど高機能ではなく、
更新したいページを簡単に
更新できる

「簡単更新くん®」

簡単らいんちゃん

つながりたい をサポート
する「簡単らいんちゃん」

【この件に関する問い合わせ】
ラップ東京株式会社
(担当：田島)
TEL: 042-349-3535

